



こちらが焼杉調のパビリオン。木を積み上げたような彫刻性の高い外観。

C FROM LONDON Toasted Café



両方のパビリオンともスローナーのファストフードが入り、カフェ〈アマノ〉が入居。ティクアイウッドで、まわりの芝生で一服がおすすめ。●Potters Fields Park, London SE1。

テムズ川南岸を建築散策し、焼杉調カフェで一休みはいかが？

ロンドン市庁舎を中心にガラスとスチールのビルの建設が続くタワー・ブリッジの南岸地区に、あえて「木」を基調にした小さいパビリオンが2つ完成。1つはタワー・ブリッジ横の白木調、もう1つは市庁舎横の焼杉調で、共に彫刻性の高い作品だ。設計はDSDHAが担当し、後者は日本の焼杉からヒ

ントを得て、木材をバーナーで焼くことから開発したイギリス初の「焼杉調建築」とか。共に中にはカフェが入居しているが、焼杉の方は市庁舎専用の窓ガラス清掃車のガレージや有料トイレも兼ねている。テムズ川南岸は〈ロンドンアイ〉からこの辺りまで、いよいよ絶好の建築散策コースになった。